

集落支援員をご紹介します

集落支援員は、地域住民の現状や地域の実情を把握するために、集落点検の実施、集落のあり方に関する住民同士・住民と行政との話し合いなどを推進しています。

具体的には、集落巡回などの「目配り」、集落支援包括事業の周知・取次ぎ、地域団体などとの協議や話し合いの場づくり、市民と行政との連絡調整、空き家調査、移住支援などを行っています。

地域でお困りのことなどがありましたら、お気軽にご相談ください。

◎各地区担当の集落支援員

- 【三野地区】 ☎77・2311
大北 光男・阪本 和仁
長谷 哲二
- 【池田地区】 ☎72・7607
日浦 孝夫・八光 輝久
宮成 正一・大西 元高
- 【山城地区】 ☎86・1111
岩本 満・西宇 克司
松浦 俊治
- 【井川地区】 ☎78・5001
山下 万里・大下 茂昭

- 【東祖谷地区】 ☎88・2211
好中 正明・谷口 晃
尾形 克文
- 【西祖谷地区】 ☎87・2211
土井 春男・中山 守一
古井 明

【お問い合わせ先】
三好市役所 地方創生推進課
☎72・7607



連載 地域おこし協力隊活動報告

「東祖谷の生活」を学ぶ

加藤有美

こんにちは。7月に入り、暑さが厳しくなってきましたね。私は三好市に来て、2度目の夏を迎えています。今回は6月1日（木）に東祖谷支所で行いました、「協力隊トーク！ in 東祖谷」について報告したいと思います。

「協力隊トーク！」は協力隊の活動内容を地域の方々に向けてもらい、直接話をして地域の声を聞くことで今後の活動に向けての繋がりを得ることを目的としており、昨年度は、3名の隊員が2、3か月ごとに池田、井川、山城、三野と各地域を回り、5回目となる今回は、今年度新たに加わった3名と共に6名で開催しました。

こちらで生活し活動しているものの、協力隊の存在自体を知っていただけでいかなかったり、知っていても何をしているかわからないと言われることが多く、私たちも地域の生の声を聞き、距離を縮めることができる機会として続けてきました。少しずつ繋がりができ、私自身は現在、これまでの「協力隊トーク！」でご提案いただいたお菓子の



◀東祖谷で生産されているやつまた（雑穀）や、茶、そば、柑橘を使ったお菓子▼各グループに協力隊が2名ずつ入り、祖谷のお茶とお菓子を囲みながら座談会



レシピ考案に取り組んでいるところです。

東祖谷では37名の方にご参加いただき、グループに分かれての座談会を中心に、「東祖谷の生活」というテーマのもと、昔から今へとつながるさまざまなお話を聞かせていただきました。人口の減少や医療面の問題など、厳しい話も聞かれましたが、参加された方々の東祖谷について誇りを持って笑顔で語られる姿がとても印象的でした。豊かな自然や文化、この先伝えていきたいことなど、いづれも地域で生活している方だからこそその重みのある言葉が多く、いろいろと考えさせられる貴重な時間になりました。アンケートでは「若者が増えてほしい」という意見が多く見られ、そういった希望を実現できるように、今後、各協力隊はそれぞれの分野で地域の方と一緒に活動して取り組んでいきたいと思っています。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

今回は、8、9月頃に西祖谷で開催しますので、お気軽にお越しください。

ジオパークを知らそう

大地と生態系と人の物語 ①
三好市の天気は山陰地方の
天気予報をみたらいいって本当なの？

今月からジオパークについて、より具体的に知ってもらうために、新連載「ジオパークを知らそう」をスタートします。

第1回目では、「三好市の気象」についてお話しします。

皆さんは「三好市の天気は山陰の天気予報をみたらええよ」という話を地域の方から聞いたことがありますか。もしくは、山陰地方の天気を参考にしている方もいらっしゃるのではないでしょうか。

山陰地方の天気予報を見るという話は、主に冬によく言われているようです。三好市と遠く離れた山陰地方の天気予報は、次の2つのことが関係しています。1つ目は、徳島県の天気予報の表示、2つ目は、気象と地形の関係です。

徳島県の天気予報の表示

徳島県の天気予報は、主に南部と北部にわけて表示されています。南部は、阿南市や海陽町などが入り、北部には徳島市や阿波市、吉野川市、

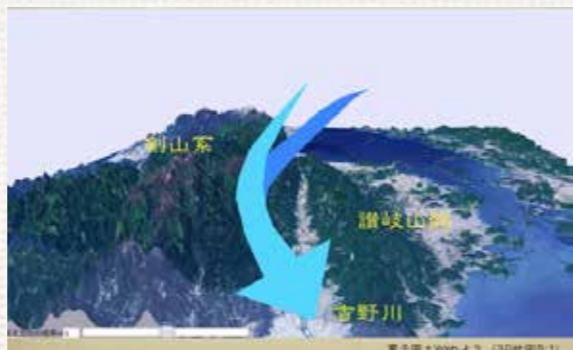
そして三好市などが入ります（図1）。つまり、徳島県北部の天気は、三好市だけでなく幅広い地域の天気の比率によつて決まります。つまり、三好市が「雪」で、他の市町村が「晴れ」の場合、面積の比により、「徳島県北部は晴れ」の天気予報になる可能性が高いのです。

気象と地形の関係

冬の三好市では雪が降り、山間部では積雪するところもあります。その時、上空では北西もしくは西からの風が徳島県に吹き込んできます（図2）。徳島県に流れ込んだ冷たい湿った空気は、剣山系の高い山にあたり、三好市周辺に雪を落とします。そして、雪を落とした乾いた空気は徳島平野の方へ向かって流れ込みます。そのため、三好市やその周辺では雪が降るけれども、徳島平野周辺では晴れという状況が生まれます。

つまり、徳島県北部の天気予報が三好市の実際の天気と関係していないように見えるのです。そして、三好市と同じような天気を示すような地理的状況の似た地域が山陰地方なのです。

山陰地方の南側には、東西につらなる中国山地（最高峰：1729m）があります。そして、三好市の南部には四国山地（最高峰：1955m）が連なっています。冬、日本海上空を渡ってきた冷たい湿った空気が、中国山地



【図2】冬の空気の流れ（電子国土 Web. を改変）

に衝突します。その結果、山陰地方に雪を降らします。一方で、三好市では冷たい湿った空気が北西もしくは西から入り込み、剣山系の高い山に衝突します。このような類似性によつて「徳島県の天気予報よりも山陰地方の天気予報の方が似ている」と思い込んだ結果、「三好市の天気は山陰の天気予報をみたらええよ」という話になったと考えられます。

このような話は、剣山系を含む四国山地があるからこそ、できる話です。次号では、剣山系を含む四国山地はどのようにしてできたのかを紹介いたします。

【お問い合わせ先】

三好市教育委員会 文化財課
☎72・3910

徳島気象地方台HPより抜粋



【図1】徳島県の天気予報（北部と南部）の分け方（徳島気象地方台HPより抜粋）

私たちの大切な地域医療を守るために

大野診療所が開設します

受診の際には、保険証・おくり手帳をお持ちください。
 ※他院から移られる方はできる限り『紹介状』をお持ちください。
 ※エレベーターもあります。

【診療科目】内科
 【診療所長】林敏博先生
 ※大歩危診療所長も兼務します。
 【診療場所】三好市生活支援ハウス2階(旧201・202号室)
 ※三好市生活支援ハウスは、大野中学校(休校)の横に建っています。

【診療日・診療時間】
 毎週木曜日
 8時45分～12時30分
 (祝日、年末年始は休診)

8月1日より開設
 山城町大野に「国民健康保険大野診療所」を開設します。
 心電計やエコーなど医療機器を整備しています。初期診療の機会を提供し、住民の皆さまに安心していただける医療を提供いたします。



▲右の建物が大野診療所【外観】

【お問い合わせ先】
 三好市役所 保険医務課
 電話 72・7613

【変更前の診療時間】
 8時30分～12時、13時～17時
 14時～17時

大歩危診療所をご利用の皆さまへ診療時間の変更
 大野診療所開設に伴い、8月3日(木)から大歩危診療所の木曜日の診療時間が変わります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。
 ※木曜日だけの変更です。

悩みを聞いてほしい 情報交換をしたい 仲間がほしい

認知症カフェオレンジ



をみんく
 茶みんく
 おながら、楽しく
 コーヒーや飲みながら
 飲みながら集まりお話し
 飲みながら集まりお話し

認知症カフェとは、当事者の方やそのご家族の方が、同じ悩みを共有する人たちと情報の交換をしたり、お茶を飲みながら交友関係を深め、ゆつくりとした時間を過ごすことで、不安を軽減したり、いろいろな気づきを得ることが出来ます。

三好市では、「認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の環境で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現」を目指し、今年度より、県立三好病院と協力して「認知症カフェ」を開催いたします。

開催日時	開催場所
平成29年7月13日(木) 14時～16時	三好市保健センター 2階 多目的ホール
平成29年9月14日(木) 14時～16時	徳島県立三好病院 2階 多目的ホール
平成29年11月9日(木) 14時～16時	三好市保健センター 2階 多目的ホール
平成30年1月11日(木) 14時～16時	徳島県立三好病院 2階 多目的ホール
平成30年3月8日(木) 14時～16時	三好市保健センター 2階 多目的ホール

地域の専門スタッフも参加します
 認知症カフェには、地域の専門スタッフ(医師、看護師、ケアマネージャー、社会福祉士、保健師など)も参加しますので、つながりをもつことができます。お気軽にご参加ください。
 ※参加費は無料です。事前にお申し込みをお願いします。
 【お申し込み・お問い合わせ先】
 みよし地域包括支援センター
 電話 72・5877

三野芝生中央団地(仮称)起工式

【三野芝生中央団地(仮称)所在地】三野町芝生
 平成30年3月23日完成予定

三野芝生中央団地(仮称)の起工式が6月19日、三野町芝生の建設地で行われ、黒川征一市長をはじめ関係者が集まり、工事の安全を祈願しました。
 鉄筋コンクリート地上3階建て、延べ1020・39平方メートル、総工事費約2億7000万円。
 各階に6畳2間とダイニングキッチン、お風呂、トイレの2DKの部屋が6戸計18戸を整備。三野町では初めてのエレベーター付き住宅で、ユニバーサルデザインを採用し、住む人全てに優しい設計となっています。
 今後、三野芝生中央団地(仮



▲起工式で工事の安全祈願



▲建設予定地



▲完成予想図

【お申し込み・お問い合わせ先】
 三好市役所 管理課
 電話 72・7681

大西さんは、池田町州津に生まれ、旧制池田中学校(現池田高校)を卒業後、同校で臨時職員として勤務していましたが、日中戦争で中国南部出征戦後は地元郵便局で働き妻とともに2女を育てました。現在は体調を崩し入院されていますが、3食しっかり食事をされています。ゴールデンウィークに家族がそろった際には、8月に3人目のひ孫が生まれると聞き、「家族が増えるのはうれしい」と、誕生を心待ちにしているそうです。



6/6 大西 庄一 さん (池田町州津)

祝百歳到達
 おめでとうございます

平成23年より西祖谷地区を担当区域とする総務省行政相談委員として、ご活躍いただいた喜多俊文さんが、委嘱期間の満了をもって退任され、総務大臣からの感謝状が徳島県行政評価事務所長より手渡されました。
 行政相談委員として、その豊かな経験と知見を生かし、国の行政などに関する相談や苦情の解決の促進に寄与されました。



喜多 俊文 さん (西祖谷山村一字)

総務大臣からの感謝状

この日は県、警察、徳島県砂防ボランティア協会、消防や市関係部署職員ら25人が参加し、西祖谷山村有瀬の地滑り防止区域や旧有瀬小学校(ヘリポート)のパトロールを実施し、関係機関で対応策などを話し合いました。



6月の土砂災害防止月間に合わせ6月27日、土砂災害の危険箇所パトロールが行われました。四国一広い面積の三好市では、土石流・地す

危険箇所パトロール